

各位

会 社 名 テスホールディングス株式会社 代表者名 代表取締役社長 山本 一樹

(コード:5074 東証プライム)

問合せ先 執行役員管理本部長 平倉 正章

(TEL: 06-6308-2794)

子会社による大口受注に関するお知らせ

当社の連結子会社であるテス・エンジニアリング株式会社が、本日開催の取締役会において、系統用蓄電所のEPC (Engineering:設計、Procurement:調達及びConstruction:施工)の大口受注を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 今回の受注について

当社グループは、持続可能な社会の実現に向けて「Total Energy Saving & Solution」を経営理念として掲げ、「再生可能エネルギーの主力電源化」、「省エネルギーの徹底」及び「エネルギーのスマート化」を注力領域として、①エネルギープラントやユーティリティ設備のEPCを行うエンジニアリング事業及び②再生可能エネルギー発電所の所有・運営・売電、オペレーション&メンテナンス(0&M)、電気の小売供給及び資源循環型バイオマス燃料供給を行うエネルギーサプライ事業の2つの事業を展開しており、産業分野の様々な顧客が抱える環境対策、省エネ対策、エネルギーコスト対策等の課題を解決するための総合的なソリューションを提供しております。また、2024年8月14日に発表した「TX2030 TESS Transformation 2030 / TESSグループ 中期経営計画(2025-2030)」においては、新たに「蓄電システム関連ビジネス」を注力事業分野の一つとして位置付け、「系統用蓄電所の開発」や「FIT太陽光のFIP転+蓄電池併設」等の取り組みを積極的に進めております。

今回の大口受注につきましては、当社の連結子会社であるテス・エンジニアリング株式会社が系統用蓄電所のEPC(開発型)を受注するものであり、2024年12月6日に発表した当社と東京センチュリー株式会社との資本業務提携における系統用蓄電所の開発の取り組みの一環として行われるものであります。

2. 受注内容

(1)	受	注		先	東京センチュリー株式会社が組成する合同会社
(2)	受	注	内	容	系統用蓄電所のEPC (開発型)
(3)	受	注	金	額	約90億円
(4)	納			期	2028年6月(予定)

(注) 本件受注に関する契約は、開発要件が整わなかった場合、解除となる可能性があります。

3. 今後の見通し

今回の大口受注に関する収益につきましては、2026年6月期から2028年6月期にかけて計上する予定であり、2026年6月期の連結業績への影響は現在精査中であります。今後において、連結決算への影響が重要なものとなる場合には適時開示する予定です。

以上